

(8) その他の仕事の様子

① 発電所

黒島には、発電所が大里地区にあり、黒島（大里と片泊）の204軒に電気を送っています。

発電所のおもな仕事は、それぞれの家に電気を送ること、電気をつくるきかいが止まらないように注意して見ておくこと、それぞれの家へ行って、どのくらい電気を使ったかメーターをはかり、電気代を集金することです。また、黒島には全部で531本の電柱があるので、それを点検するのも大切な仕事です。

黒島発電所では4人の人がはたらいています。24時間ずっと電気を送るために、交代で仕事をしています。また、台風や大雨のときには、4人とも発電所に来て、電気が止まらないように、みんなで仕事をしています。

電気は今の生活になくてはならない大切なものなので、いつも4人で協力して仕事をするようにしています。

発電所の仕事についてしらべましょう

- ・じっさいに発電所にしらべに行ってみましょう。



黒島発電所の様子



電気をつくるきかい

②けんせつぎょう

三島村の四つの地区には、それぞれけんせつ会社があり、道路や港をきれいにしたり、村えい住宅をたてたりする仕事をしています。

けんせつ会社ではたらく人は、それぞれの地区にすんでいる人と鹿児島などか



工事をしているようす

らはたらきに来る人がいます。鹿児島などからはたらきに来る人たちのためには、^{しゆくしゃ}宿舎という、みんなできょうどう生活をするしせつがあります。

○ けんせつ会社ではたらく人にインタビューしました。

わたしは、黒島の会社に来てから1年になります。今の仕事は、新しい道ろをつくることです。外での仕事なので、夏のあつい日や冬のさむい日はとてもたいへんです。また、道ろをつくるためのとくしゅな車を運てんしないといけないので、安全にはとくに気をつけています。しかし、仕事が大へんなぶんわたしたちがつくったものがかんせいすると、とてもうれしいです。早く新しい道ろを村の人たちに使ってもらえるようにわたしも仕事をがんばっています。